

新規格柔道衣（コントロール面・規格面）の説明

1 コントロール面

- 袖は、柔道衣コントロールを受けるときの高さまで上げた時、手首を含め柔道衣に覆われていなければならない。（下記の図1参照）

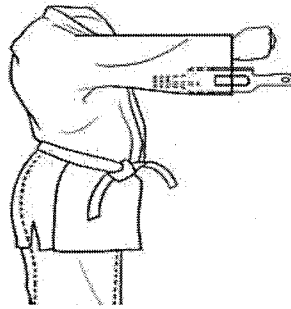


図 1

- 胸骨の一番上から襟の重なりあう部分まで垂直で 10 cm未満でなくてはならない。（下記の図2の矢印の部分が 10cm 未満）
- 上衣の併せ目で下襟の長さが、水平で少なくとも 20cm なくてはならない。（下記の図3の矢印の部分が最小 20cm）

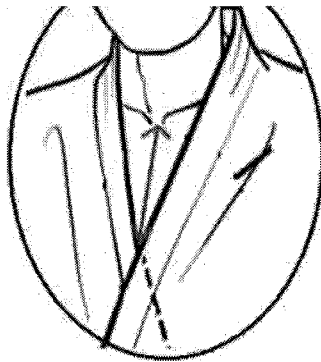


図 2 拡大

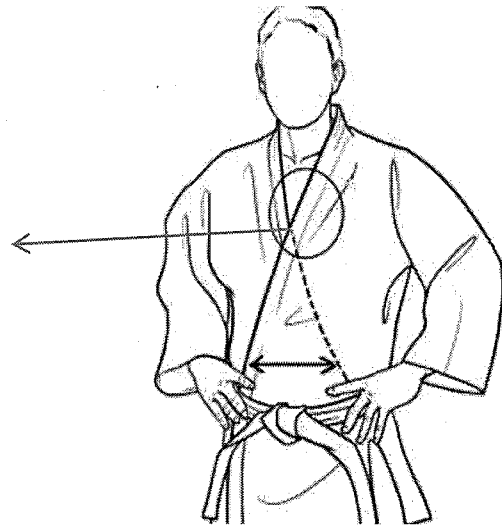


図 3

2 規格面

柔道衣の素材と襟の幅が変更になる。

- 上衣の 1 m²あたりの重量は、現行の 700g~1,000g から 650g~750g に変更となる。
- 襟幅は最大 4 cm とする。また襟は、4 筋縫いであること。
- 襟は簡単に垂直方向に折り曲げることができる。

新規格柔道衣の適用大会について

- 1 新規格柔道衣（コントロール面・規格面）の説明
別紙のとおり
- 2 新規格柔道衣の適用大会

大 会 名	2015 年度	2016 年度	2017 年度
(一般)			
全日本選抜体重別選手権大会（4月）	○	○	○
皇后盃全日本女子柔道選手権大会（4月）	○	○	○
全日本柔道選手権大会（4月）	○	○	○
講道館杯全日本柔道体重別選手権大会（11月）	○	○	○
全国教員柔道大会（8月）	△	△	○
国民体育大会柔道競技会（10月）	△	△	○
全日本柔道形競技大会（10月）	△	△	○
(ジュニア・カデ)			
全日本ジュニア柔道体重別選手権大会（9月）	○	○	○
全日本カデ柔道体重別選手権大会（4月）	△	△	○
(高校生)			
全国高等学校総合体育大会柔道競技大会（8月）	△	△	○
全国高等学校定時制・通信制体育大会柔道の部（8月）	△	△	○
全国高等学校柔道選手権大会（3月）	△	△	○
(中学生)			
全国中学校柔道大会（8月）	△	△	○
近代柔道杯全国中学校柔道大会（3月）	△	△	○

※ 適用は本大会のみとする。予選は適用外とする。

○印の大会は新規格柔道衣のみ、柔道衣コントロールも新基準とする。

△印の大会は、現行、新基準、いずれの柔道衣、コントロールも可とする。